

2. 県立座間谷戸山公園（神奈川県中部）

小田急線相武台駅と座間駅の間にある広さ 32.1ha のこの公園は、谷戸や里山の自然を生かした自然生態観察公園として平成5年4月に開園しました。雑木林、照葉樹林、田圃、湿地、湧水、池などがあり四季折々の変化が身近に観察される公園です。

小田急線座間駅より新宿方面に線路沿いを 10 分程度歩くと大きな長屋門が見えてきます。この門をくぐると正面に田圃、右斜面には事務所のある体験館が見えます。体験館にあるガイドマップにより公園全体を把握してから歩くことをお勧めします。また地番杭の載っている白地図が用意されていますので記録をつけたい人には良いでしょう。

体験館の続きに広がる野鳥の原っぱは景色と見晴らしが良く上空にワシタカ類やアマツバメ類が舞っているときがあります。さて長屋門を入り湿生生態園を見ながら

真っすぐに進むとこの公園のシンボル「水鳥の池」にたどり着きます。上流の湧水から流れる水をせき止め、池を作っています。この池の植物アシやガマがカモたちにとって時折姿を見せるオオタカからの隠れ家になり、初夏にはオオヨシキリの立ち寄る場所となります。冬にはセイタカアワダチソウの冠毛をついばんでいるベニマシコの姿を見たのもこの池でした。この「水鳥の池」のステージにいるといろいろの方角から鳥の声や気配を感じ時間の経過を忘れてしまいそうです。鳥の少なくなった夏はトンボが結構楽しめます。水鳥の池より道は左右に分かれますが、左道は「わき水の谷」に行き、静かに観察したい人にはお薦めの場所です。右道の木道を上がると観察小屋を見ながら公園一周が出来るコースになっています。

この公園は一般的な公園とは違い、トイレや水場は限られ、売店、公衆電話も設置されて



水鳥の池

所要時間

2～3時間

季節

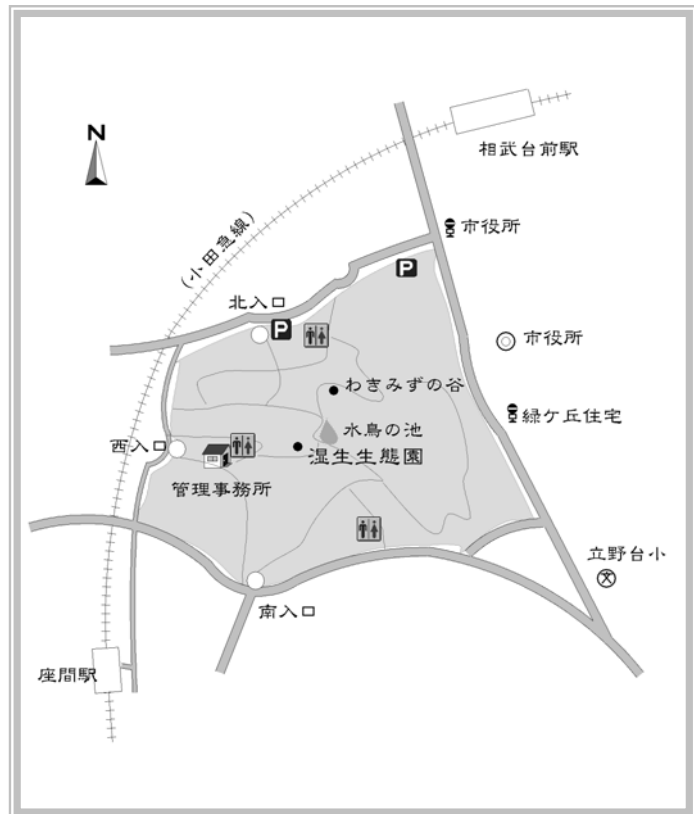
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

2. 県立座間谷戸山公園（神奈川県中部）

いません。初めての人は戸惑うかも知れませんが、自然を残すため極力人工的なものを排除した公園となっています。その分自然に浸るにはもってこいの場所と思います。（石川美恵子）



キツネノカミソ



観察できた鳥（79種）

カイツブリ・カワウ・アオサギ・コサギ・ササゴイ・ゴイサギ・ヨシゴイ・トビ・ツミ・ハイタカ・オオタカ・ノスリ・チョウゲンボウ・ハヤブサ・ヒドリガモ・ヨシガモ・オカヨシガモ・コガモ・マガモ・カルガモ・オナガガモ・ハシビロガモ・ホシハジロ・キンクロハジロ・コジュケイ・キジ・イソシギ・キジバト・アマツバメ・カワセミ・コガラ・アカガラ・アオガラ・ツバメ・イワツバメ・キセキレイ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・ピンズイ・ヒヨドリ・モズ・ミソサザイ・ルリビタキ・ジョウビタキ・トラツグミ・アカハラ・シロハラ・ツグミ・ヤブサメ・ウグイス・オオヨシキリ・センダイムシクイ・クワイタダキ・キビタキ・エゾビタキ・エナガ・ヒガラ・シジュウカラ・ヤマガラ・ゴジュウカラ・メジロ・ホオジロ・カシラダカ・ミヤマホオジロ・アオジ・カワラヒフ・マヒワ・ベニマシコ・ウソ・シメ・イカル・スズメ・ムクドリ・カケス・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラス・ソウシチョウ・ガビチョウ

あし

小田急線 座間駅より徒歩 10分